

## 感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2026 年 第 27 週（6 月 29 日～7 月 5 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症
	5 人 類型 患者 2 人、無症状病原体保有者 3 人
	血清型 O157 2 人、O26 3 人
	腸チフス
	1 人 推定感染地域 インドネシア
四類感染症	E 型肝炎
	1 人 推定感染地域 国内
	レジオネラ症
	6 人 病型 肺炎型 6 人
五類感染症	アメーバ赤痢
	1 人 病型 腸管アメーバ症
	急性脳炎
	1 人 病原体 不明
	侵襲性インフルエンザ菌感染症
	1 人
	梅毒
	7 人 病型 早期顕症Ⅰ期 5 人、 早期顕症Ⅱ期 2 人
	百日咳
	7 人 年齢階級 1-4 歳 1 人、5-9 歳 1 人、 30 歳代 2 人、40 歳代 3 人

## 〈定点把握疾患の患者情報〉

手足口病（5.17\*→9.06:図1）の定点当たり報告数は、前週から更に大きく増加した。保健所別では、全 17 保健所管内中 16 保健所で前週の値を上回り、特に春日部（19.33→35.00）、南部（7.67\*→17.67）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、1 歳からの報告が最も多く、全体の約 47%となっている。ヘルパンギーナ（1.19→2.09:図2）の定点当たり報告数は前週と比較して大きく増加した。保健所別では、川口市（1.88→6.75）、南部（0.67→5.00）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、1 歳及び 2 歳の報告が特に多く、全体の約 59%となっている。新型コロナウイルス感染症（0.43→0.58:図3）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は 6 人（前週 2 人）であった。急性呼吸器感染症（67.43→72.28:図4）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。眼科定点報告疾患では、流行性角結膜炎 15 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 1 人、マイコプラズマ肺炎 8 人、感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）1 人、インフルエンザ（入院）2 人の報告があった。

\*遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載

○全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構（IHHS）感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info.ihhs.go.jp/>）で御覧になれます。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図1 手足口病の定点当たり報告数の推移

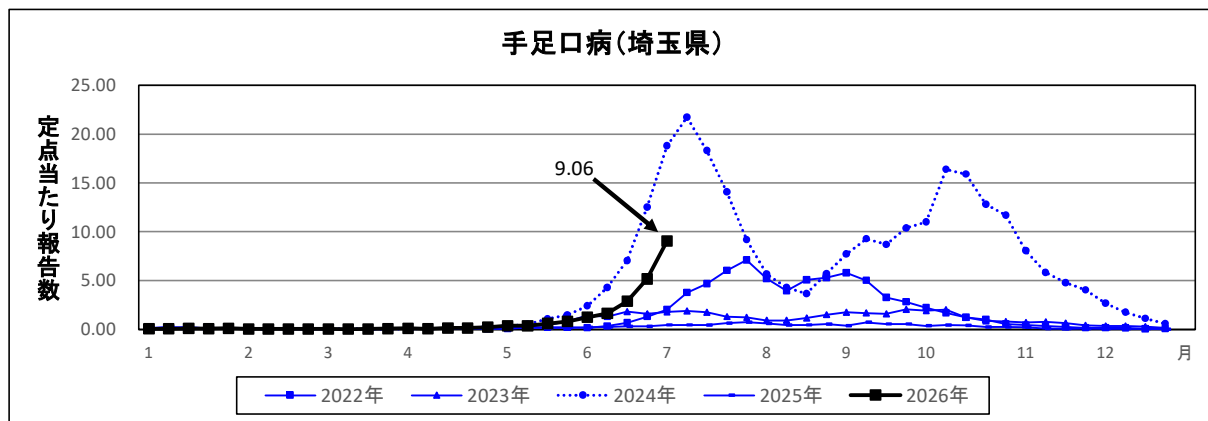


図2 ヘルパンギーナの定点当たり報告数の推移

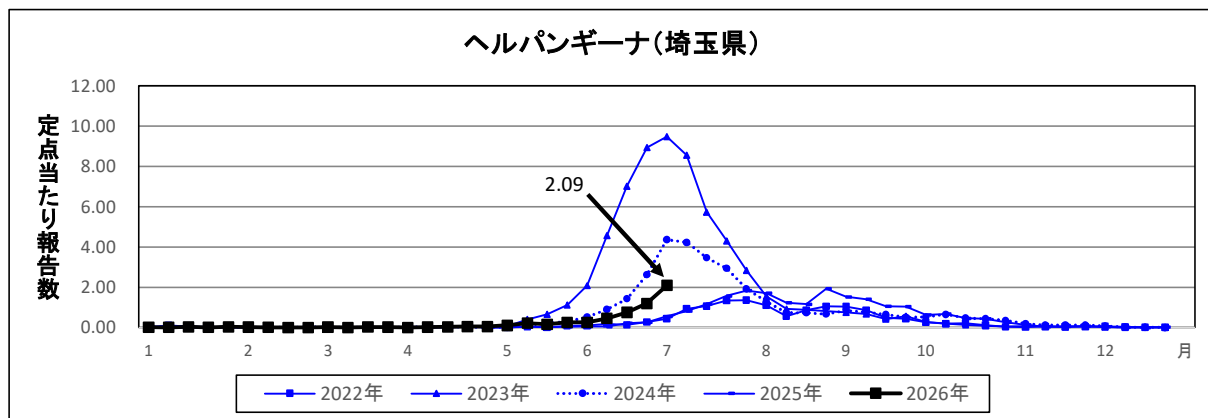


図3 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

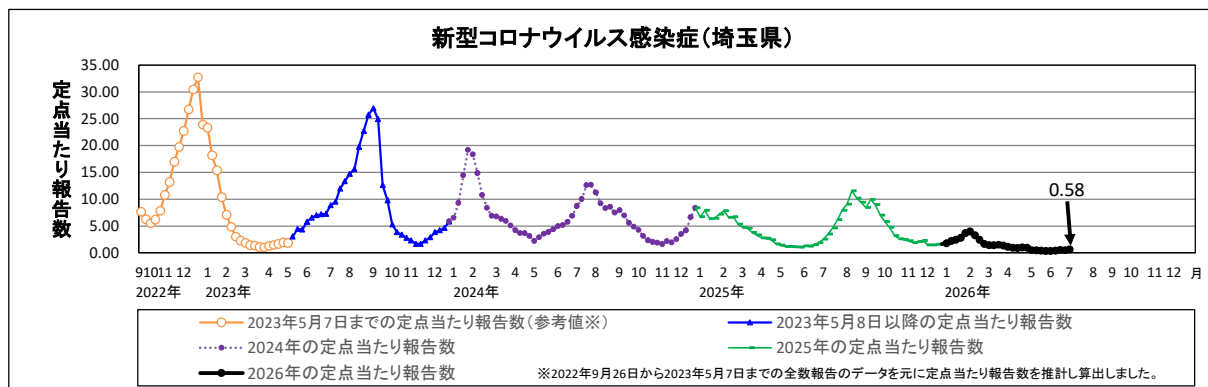
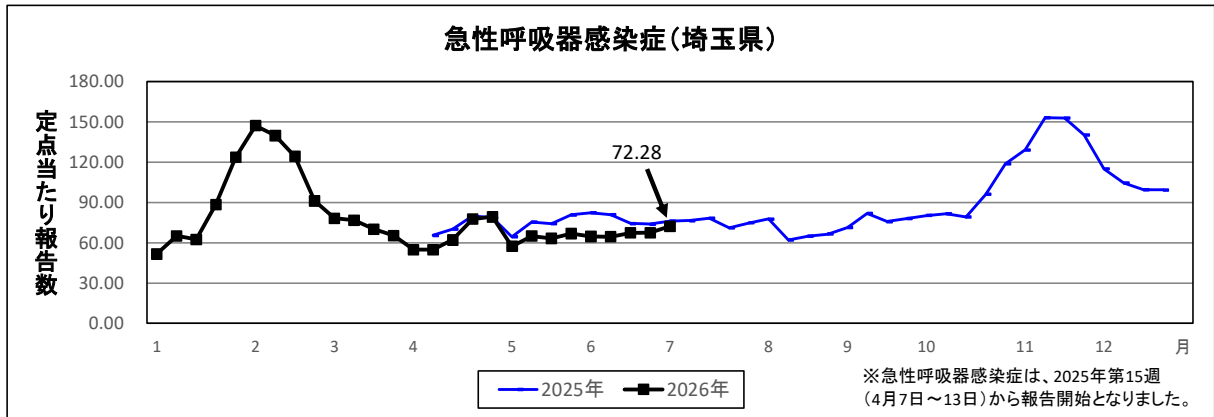


図4 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



急性呼吸器感染症における病原体検出状況は以下のページに掲載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第27週)

(2026年7月7日 15:15集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス	1	3
細菌性赤痢		2	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	5	79			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎	1	43	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ*(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		5	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサナル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	6	67
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱			ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢	1	17	水痘(入院例に限る)		9
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		12	先天性風しん症候群		
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		18	多剤耐性緑膿菌感染症		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	梅毒	7	266
急性脳炎	1	31	播種性クリプトコックス症		2
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		3	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		32	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		21	百日咳	7	276
ジアルジア症			風しん		
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	17	麻しん		40
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
侵襲性肺炎球菌感染症		66			

累計は診断週で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2026年第27週

6月29日~7月5日)

保健所	インフルエンザ #1	新型コロナウイルス 感染症	急性呼吸器 感染症	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	（ロタウイルスに限る）			（入院） インフルエンザ	（入院） 新型コロナウイルス 感染症
																				1	2	3		
全 県	報告数 78	102	12,721	23	52	321	658	63	1,006	6	41	232	8	-	15	-	1	8	-	1	2	6	2	6
	定点当たり 0.45	0.58	72.28	0.21	0.47	2.89	5.93	0.57	9.06	0.05	0.37	2.09	0.07	-	0.35	-	0.08	0.67	-	0.08	0.17	0.50	0.17	0.50
朝 霞	報告数 15	15	1,100	-	3	10	49	5	121	1	1	17	-	-	3	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	定点当たり 0.94	0.94	68.75	-	0.30	1.00	4.90	0.50	12.10	0.10	0.10	1.70	-	-	0.60	-	-	1.00	-	-	1.00	-	-	-
鴻 巣	報告数 2	5	1,660	5	2	103	57	5	58	1	4	11	1	-	1	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり 0.17	0.42	138.33	0.71	0.29	14.71	8.14	0.71	8.29	0.14	0.57	1.57	0.14	-	0.33	*	*	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数 -	1	377	-	-	8	35	4	26	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり -	0.25	94.25	-	-	2.67	11.67	1.33	8.67	-	-	0.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秩 父	報告数 -	-	56	-	4	3	-	-	6	-	2	2	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり -	-	14.00	-	1.33	1.00	-	-	2.00	-	0.67	0.67	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-
本 庄	報告数 1	2	78	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり 0.25	0.50	19.50	-	-	-	-	-	1.00	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 谷	報告数 -	3	512	-	-	-	14	3	44	-	3	9	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり -	0.33	56.89	-	-	-	2.80	0.60	8.80	-	0.60	1.80	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加 須	報告数 1	-	92	1	1	3	1	2	4	-	-	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり 0.20	-	18.40	0.33	0.33	1.00	0.33	0.67	1.33	-	-	1.00	0.33	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
春 日 部	報告数 3	7	869	2	1	18	37	1	105	-	3	7	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり 0.60	1.40	144.83	0.67	0.33	6.00	12.33	0.33	35.00	-	1.00	2.33	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数 4	15	1,020	7	13	15	33	4	31	-	1	13	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり 0.44	1.67	113.33	1.40	2.60	3.00	6.60	0.80	6.20	-	0.20	2.60	0.20	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数 -	-	349	-	1	1	44	1	11	-	3	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
	定点当たり -	-	87.25	-	0.33	0.33	14.67	0.33	3.67	-	1.00	0.33	-	-	-	-	-	4.00	-	-	-	-	-	-
草 加	報告数 5	18	535	-	4	15	46	3	58	1	1	18	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり 0.45	1.64	48.64	-	0.57	2.14	6.57	0.43	8.29	0.14	0.14	2.57	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数 -	6	745	-	7	25	29	3	65	1	4	18	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	定点当たり -	0.46	57.31	-	0.70	2.50	2.90	0.30	6.50	0.10	0.40	1.80	0.10	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	1.00
南 部	報告数 2	5	340	2	-	25	30	3	53	1	3	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり 0.40	1.00	68.00	0.67	-	8.33	10.00	1.00	17.67	0.33	1.00	5.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
川 越 市	報告数 -	3	753	1	4	23	18	4	43	-	1	10	1	-	1	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり -	0.33	83.67	0.20	0.80	4.60	3.60	0.80	8.60	-	0.20	2.00	0.20	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数 -	3	565	-	1	5	40	2	45	-	1	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり -	0.38	70.63	-	0.20	1.00	8.00	0.40	9.00	-	0.20	3.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川 口 市	報告数 8	5	971	-	1	11	98	6	106	1	6	54	-	-	2	-	-	2	-	-	1	2	2	2
	定点当たり 0.57	0.36	69.36	-	0.13	1.38	12.25	0.75	13.25	0.13	0.75	6.75	-	-	0.50	-	-	2.00	-	-	1.00	2.00	2.00	2.00
さいたま市	報告数 37	14	2,699	5	10	56	127	17	227	-	8	35	2	-	6	-	1	-	-	1	-	-	2	2
	定点当たり 0.86	0.33	62.77	0.18	0.36	2.00	4.54	0.61	8.11	-	0.29	1.25	0.07	-	0.67	-	1.00	-	-	1.00	-	-	2.00	2.00

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

7月 7日 13:15 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)	報告患者数																					
	年齢別 (2026年第27週 6月29日～7月5日)																					
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	78	-	2	2	1	2	3	5	2	9	22	6	7	3	2	5	4	1	2	-	-	
新型コロナウイルス感染症	102	1	6	5	6	6	3	7	2	2	4	7	18	3	5	12	6	3	2	1	3	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～									
急性呼吸器感染症	12,721	1,044	5,526	2,583	1,103	374	379	433	330	352	237	206	154									
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	23	1	5	5	7	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	52	-	1	25	15	6	1	1	2	-	-	1	-	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	321	-	-	14	25	43	35	30	32	21	29	20	43	9	20							
感染性胃腸炎	658	11	62	84	70	65	45	47	51	32	28	39	94	12	18							
水痘	63	-	3	5	3	3	5	3	6	8	6	6	14	-	1							
手足口病	1,006	9	132	475	241	62	36	17	13	6	7	2	3	1	2							
伝染性紅斑	6	-	-	-	1	2	-	-	1	-	2	-	-	-	-							
突発性発しん	41	-	15	10	13	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	232	3	23	79	58	18	16	11	5	2	2	2	8	2	3							
流行性耳下腺炎	8	-	-	1	1	-	2	-	2	1	-	-	1	-	-							
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	15	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	3	2	3	2		
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1					
マイコプラズマ肺炎	8	-	1	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザ(入院)	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1				
新型コロナウイルス感染症(入院)	6	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-					

※ 表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第25週 (6月15日～6月21日)

令和8年7月8日

## <全国情報>

**急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,687)**:インフルエンザの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.43)、千葉県(0.29)、秋田県(0.24)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は14例と前週と比較して増加した。都道府県別では9都道府県から報告があり、年齢群別では1～9歳(3例)、10代(2例)、40代(1例)、50代(2例)、60代(1例)、70代(4例)、80歳以上(1例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第22週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は宮崎県(6.36)、愛媛県(5.37)、鹿児島県(4.91)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は140例と前週と比較して増加した。都道府県別では38都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(16例)、1～9歳(41例)、10代(9例)、20代(2例)、30代(5例)、40代(3例)、50代(6例)、60代(5例)、70代(18例)、80歳以上(35例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,729)定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は群馬県(69.36)、埼玉県(67.36)、岩手県(62.88)である。

**小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,225)**:RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.67)、佐賀県(2.83)、鹿児島県(2.29)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は山形県(1.54)、奈良県(1.17)、福岡県(1.10)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は愛媛県(5.62)、山形県(5.50)、奈良県(4.38)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は岐阜県(8.89)、石川県(7.86)、群馬県(7.28)である。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は京都府(0.72)、沖縄県(0.67)である。手足口病の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は島根県(19.91)、大分県(14.39)、石川県(9.61)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は秋田県(0.69)、山口県(0.32)、徳島県(0.24)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は福岡県(2.84)、山口県(2.76)、島根県(2.45)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は岡山県(0.21)、熊本県(0.15)、岩手県(0.11)である。

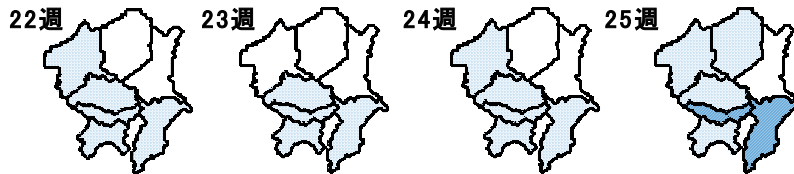
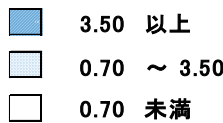
**基幹定点報告疾患**:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は青森県(2.33)、福井県(0.67)、愛知県(0.67)、岐阜県(0.60)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は第21週以降減少が続いている。9都道府県から10例報告があり、年齢群別では0歳(3例)、1～4歳(3例)、5～9歳(4例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年第25週(6月15日～6月21日):通巻第28巻第25号 より

## <関東情報>

手足口病の定点当たり報告数は、千葉県(4.02)、東京都(3.60)からの報告が多い。

### 手足口病



		2026年 25週									
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	
インフルエンザ #1	報告数	251	120	3	3	2	13	51	24	24	
	定点当たり	0.07	0.10	0.04	0.06	0.04	0.07	0.29	0.06	0.10	
新型コロナウイルス感染症	報告数	3,140	384	37	13	27	87	118	57	45	
	定点当たり	0.85	0.33	0.54	0.28	0.60	0.50	0.66	0.14	0.18	
急性呼吸器感染症	報告数	181,538	65,421	3,788	2,701	3,121	11,720	9,845	20,120	14,126	
	定点当たり	48.68	55.72	55.71	57.47	69.36	67.36	55.31	48.13	57.89	
RSウイルス感染症	報告数	885	140	6	6	4	26	18	41	39	
	定点当たり	0.40	0.20	0.16	0.22	0.16	0.24	0.17	0.16	0.27	
咽頭結膜熱	報告数	1,344	323	16	2	20	84	38	131	32	
	定点当たり	0.60	0.45	0.42	0.07	0.80	0.77	0.36	0.50	0.22	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,512	1,620	136	108	74	344	257	419	282	
	定点当たり	2.48	2.27	3.58	4.00	2.96	3.16	2.40	1.59	1.96	
感染性胃腸炎	報告数	10,722	3,631	168	102	182	690	405	1,468	616	
	定点当たり	4.82	5.09	4.42	3.78	7.28	6.33	3.79	5.56	4.28	
水痘	報告数	781	237	16	5	5	70	40	68	33	
	定点当たり	0.35	0.33	0.42	0.19	0.20	0.64	0.37	0.26	0.23	
手足口病	報告数	7,576	2,184	20	57	38	315	430	951	373	
	定点当たり	3.40	3.06	0.53	2.11	1.52	2.89	4.02	3.60	2.59	
伝染性紅斑	報告数	143	27	1	-	4	4	8	8	2	
	定点当たり	0.06	0.04	0.03	-	0.16	0.04	0.07	0.03	0.01	
突発性発しん	報告数	799	269	7	12	19	48	26	108	49	
	定点当たり	0.36	0.38	0.18	0.44	0.76	0.44	0.24	0.41	0.34	
ヘルパンギーナ	報告数	1,897	543	10	3	22	82	77	235	114	
	定点当たり	0.85	0.76	0.26	0.11	0.88	0.75	0.72	0.89	0.79	
流行性耳下腺炎	報告数	104	40	1	2	2	9	9	14	3	
	定点当たり	0.05	0.06	0.03	0.07	0.08	0.08	0.08	0.05	0.02	
急性出血性結膜炎	報告数	5	1	-	-	-	-	-	1	-	
	定点当たり	0.01	0.00	-	-	-	-	-	0.03	-	
流行性角結膜炎	報告数	299	105	19	7	1	9	7	24	38	
	定点当たり	0.44	0.52	1.12	0.58	0.10	0.21	0.21	0.62	0.79	
細菌性髄膜炎 #2	報告数	10	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	20	2	-	-	-	-	-	-	2	
	定点当たり	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	0.17	
マイコプラズマ肺炎	報告数	110	20	6	2	4	2	1	3	2	
	定点当たり	0.23	0.23	0.46	0.29	0.44	0.17	0.11	0.12	0.17	
クラミジア肺炎 #3	報告数	5	1	-	-	-	-	1	-	-	
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	0.11	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数	10	4	1	-	1	-	-	1	1	
	定点当たり	0.02	0.05	0.08	-	0.11	-	-	0.04	0.08	

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--0.00)

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生动向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

## 今月のコメント

6月は、麻しんが疑われた60症例から採取された125検体について検査を実施しましたが、麻しんウイルスは検出されませんでした。

急性呼吸器感染症の検体は、6月に688検体採取されました。

検査が終了した495検体において、最も多く検出されたのはライノ／エンテロウイルスで136件（27.5%）、次いでパラインフルエンザウイルスが78件（15.8%）でした。

急性呼吸器感染症については、最新の検出状況を以下のページに記載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

## 細菌検出状況

### 三類感染症

2026年6月30日現在

臨床診断名	病原体名	採取月			備考(6月分)
		4月	5月	6月	
細菌性赤痢	<i>Shigella flexneri</i>	1			
腸管出血性大腸菌感染症	腸管出血性大腸菌( <i>Escherichia coli</i> )合計	5	8	9	
	O157:H7 (VT2)		2	3	
	O157:H7 (VT1&2)	1		1	
	O157:H- (VT1&2)		2	1	
	O26:H11 (VT1)		1	1	
	O8:H- (VT2)	1			
	O103:H2 (VT1)	2	2		
	O148:H18 (VT2)	1			
	O168:H7 (VT2)			2	
OUT:H19 (VT1)		1			
OUT:H7 (VT2)			1		
腸チフス	<i>Salmonella</i> Typhi	1			

### 四類感染症

2026年6月30日現在

臨床診断名	病原体名	採取月			備考(6月分)
		4月	5月	6月	
レジオネラ症	<i>Legionella pneumophila</i> SG1		1	1	
	<i>Legionella pneumophila</i> SG5	1			
	<i>Legionella</i> spp. (LAMP陽性)		1		

五類感染症(全数把握)

2026年6月30日現在

臨床診断名	病原体名	採取月			備考(6月分)
		4月	5月	6月	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>		1		
	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1			
	<i>Enterobacter cloacae</i> complex		1		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	<i>Streptococcus pyogenes</i> (血清群A群)	2		2	
	<i>Streptococcus agalactiae</i> (血清群B群)		1	2	
	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i>		1	1	血清群G群:1
侵襲性肺炎球菌感染症	<i>Streptococcus pneumoniae</i>		1		

五類感染症(定点把握)(急性呼吸器感染症を除く)

2026年6月30日現在

臨床診断名	病原体名	採取月			備考(6月分)
		4月	5月	6月	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes</i>	1		1	

ウイルス検出状況

二類感染症及び指定感染症

2026年7月1日 現在(累計:2026年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月				累計	その他のウイルス
		4月	5月	6月	検体合計数		
中東呼吸器症候群	検体数				1		
	MERSコロナ				1		

四類感染症

2026年7月1日 現在(累計:2026年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月				累計	その他のウイルス
		4月	5月	6月	検体合計数		
E型肝炎	検体数	8	6	5	40		
	E型肝炎	6	3	4	27		
	検査中	3	2	1	16		
A型肝炎	検体数			2	2		
	A型肝炎	2	2	1	6		
チクングニア熱	検体数			1	3		
	チクングニア			1	3		
デング熱	検体数				4		
	デング				4		

五類感染症(全数把握)

2026年7月1日 現在(累計:2026年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月				累計	その他のウイルス
		4月	5月	6月	検体合計数		
急性弛緩性麻痺	検体数	210	255	126	925		
	エンテロ D68				6		
急性脳炎(四類以外)	検体数	8	9	1	30		
	ヒトヘルペス 6		5		7		
	アデノ nt	1			1		
風しん	検体数			3	9		
	風しん			3	9		
麻しん	検体数	202	243	125	880	麻しん(ワクチン株)(2)	
	麻しん	32	28		93		
	検査中			1*	1*		

\*麻しんは陰性

五類感染症（定点把握）（急性呼吸器感染症を除く）

2026年7月1日 現在（累計：2026年1月～）

臨床診断名	採取月 検体合計数	採取月						累計	その他のウイルス
		1月	2月	3月	4月	5月	6月		
RSウイルス 感染症	ウイルス	10	15	13	13	26	19	96	
	検体数		10	4		2	2	18	
	RS A		7	4				11	
	RS B		3			2	1	6	
咽頭結膜熱	検体数					1		1	
	アデノ 2					1		1	
感染性胃腸炎	検体数	2	3	4	7	3	1	20	
	ノロ	1	3	1	2			7	ライノ(1)
	サボ		1					1	
	アストロ					1		3	
	ロタ (A)			1	1	1		2	
	アデノ 41					1		1	
検体数			2	1			3		
水痘	検体数			2				2	
	水痘帯状疱疹			2				2	
手足口病	検体数				2	4	9	15	EB(1)
	コクサッキー A6					2	1	3	
	コクサッキー A16				1			1	
	検体数						7	7	
突発性発しん	検体数	2			1	2	1	6	ライノ(1)
	ヒトヘルペス 6					1		1	
	ヒトヘルペス 7	1						1	
ヘルパンギーナ	検体数	1						1	単純ヘルペス 1(1)
	コクサッキー A6								
流行性耳下腺炎	検体数	1				3	2	6	EB(1), ヒトヘルペス 7(2)
	ムンプス								
	検体数						1	1	
無菌性髄膜炎	検体数	4	2	3	2	11	4	26	
	コクサッキー A6					2		2	
	単純ヘルペス 2	1						1	
	サイトメガロ			1				1	
	パラインフルエンザ 1	2						2	
	検体数						3	3	

急性呼吸器感染症

2026年7月1日 現在（累計：2026年1月～）

臨床診断名	採取月 検体合計数	採取月						累計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月		
急性呼吸器感染症	検体数	911	919	887	742	623	688	4770	
	インフルエンザ AH1pdm09	1	2	2		2		7	
	インフルエンザ AH3	118	25	10	1			154	
	インフルエンザ B(ビクトリア)	194	411	182	20	3	1	811	
	インフルエンザ B	1	1					2	
	新型コロナ	74	58	48	30	14	12	236	
	RS A	21	13	17	9	1	4	65	
	RS B	25	18	18	17	5	6	89	
	ヒトメタニューモ	12	18	72	84	42	36	264	
	パラインフルエンザ 1	1	7	12	19	21	40	100	
	パラインフルエンザ 2	1			1		1	3	
	パラインフルエンザ 3			3	14	31	37	85	
	パラインフルエンザ 4			1		1		2	
	ライノ/エンテロ	81	75	112	193	201	136	798	
	アデノ	14	10	23	11	24	28	110	
	ヒトコロナ HKU1	20	24	26	7	3		80	
	ヒトコロナ OC43	40	78	116	70	19	3	326	
	ヒトコロナ 229E	5	17	17	20	3	1	63	
	ヒトコロナ NL63	40	16	10	1	1		68	
	ヒトパレコ					1	1	2	
	ヒトボカ	3	2	3	9	20	44	81	
	肺炎マイコプラズマ	4	1	4	5	5	4	23	
	単純ヘルペス1					1		1	
	単純ヘルペス2	1						1	
	水痘帯状疱疹しん					1		1	
	EB				1			1	
	サイトメガロ			1				1	
	ヒトヘルペス 6			2			1	4	
	ヒトヘルペス 7	2	1	1			2	6	
	検体数						19	193	212

感染症発生動向調査  
2026年

- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第23週](#)

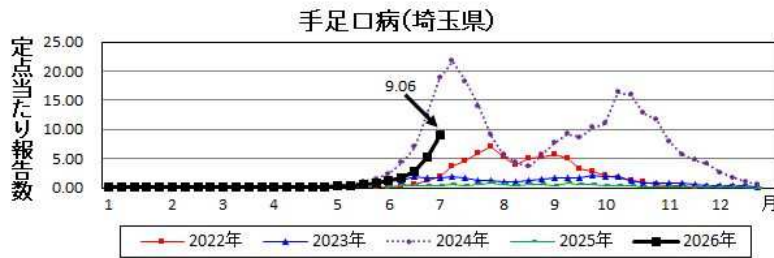
## 感染症の流行状況 2026年 第27週

2026年第27週（6月29日～7月5日）の要点

### 定点把握対象疾患（手足口病）

定点当たり報告数は、前週から更に大きく増加しました。

感染予防のため、咳エチケット、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



### 感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↑	★	<a href="#">手足口病</a>	↑	★★★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	→	—	<a href="#">伝染性紅斑（りんご病）</a>	→	★
<a href="#">急性呼吸器感染症</a>	↑	—	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	↑	★★
<a href="#">咽頭結膜熱（プール熱）</a>	↓	★★	<a href="#">流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	→	★★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘（みずぼうそう）</a>	↓	★★			

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）\*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）\*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。



埼玉県のマスコット コバトン